

特集 本の世界旅行

『時の書 1』

ギヨーム・プレヴォー／作 伊藤 直子／訳 建石 修志／装画・挿絵 くもん出版

突然消えた父親の営む古書店で見つけた本と石碑と穴のあいたコインに導かれ、タイムスリップをすることになってしまった14歳のサム。様々な歴史的出来事に巻き込まれていく中、どうやら消えた父親がどこかの時代に取り残されているようだ…。

歴史の先生だという作者らしい、歴史の勉強にもなるこの作品。その時代の裏側には、実はサムの活躍があったかもしれません。

フランス

『ユリシーズ・ムーアと時の扉』

ピエルドメニコ バッカラリオ／著 金原 瑞人／訳 鈴木成一デザイン室／ブックデザイン 学研パブリッシング

まず、表紙・背表紙を見てください。作者が書かれていません。しいて言うなら、ユリシーズ・ムーアが作者でしょうか。これは、ユリシーズ・ムーア氏が残した冒険の記録です。

11歳の双子・ジェイソンとジュリア、友だちのリックの3人が、双子が住むことになった屋敷の謎に挑戦していきます。ユリシーズ・ムーアとは一体何者なのか、一緒に考えてみてくださいね。

イタリア

『月の影影の海 上』 +十二国記シリーズ

小野 不由美／著 山田 章博／カバー装画 新潮社 新潮文庫

日本

陽子は、学級委員長を務める真面目な女子高生。そんな少女の前に突然「ケイキ」という謎の男が現れ、学校の屋上に連れ出される。そこには、最近よく見る悪夢に出てくる異形の獣がいた…。

多くの方から長く親しまれている長編冒険ファンタジーです。ぜひ読んでみてください。

アメリカ

『ゲド戦記 1』 影との戦い

ル=グウィン／著 清水 真砂子／訳 ルース・ロビンス／さし絵 岩波書店

アースシーのゴンド島に生まれたゲドは羊飼いの息子。母親を早くに亡くしており、傲慢で気短な少年だった。

あるとき、ゲドに魔法の才能があることを知られ、ゲドは魔法学校に入学する。才能を生かし、次々と魔法を学んでいくゲドであったが、慢心し、闇の魔法に手を出してしまう。

アメリカ文学の有名なファンタジーです。現在でも色あせない洗練された物語をお楽しみください。